

深志 140 周年記念酒

熱く語れ、同窓蔵の地酒で乾杯！

明治、大正、昭和、そして平成と、140 年の間にはどれほどのことがあったろうか。大きな時代の波に、時には抗い、時には流されても、志を失わずにいれば、またいつか晴れの日が来る。140 年の間には、幾多の戦争もあり、教育もまた時代とともに変化した。どのような濁世にあらうとも、自治を叫び続けた深志の伝統は、今もなお脈々と息づいている。

同窓生が蔵元の代表となった酒蔵は、北は池田町から南は木曾まで十蔵ある。それぞれ仕込み水も違えば、造りの流儀も異なれども、原料の米を磨き、麴を育み、それぞれ情熱を傾けて、伝統の酒造りに邁進してきた。

深志の歴史とともに歩んできた同窓の蔵元が、母校 140 周年のお祝いに、熱い思いと深い志をこめて醸した純米酒です。深志で過ごした若き日を酒の肴に、純米酒を飲みくらべてみませんか？

*3 つの蔵の純米酒 720ml の 3 本セット 5,000 円 (税込、送料込み)

1 セットに違う銘柄のお酒が 3 本入っています。配送作業上、銘柄の組み合わせのご希望はできませんので、お任せください。

*すべての酒蔵の清酒をご希望の方は、10 本セット 15,000 円 (税込、送料込み) お申し込みください。

*ある程度お申し込み数がまとまり次第発送となりますので、お申込み日より 2～3 週間お待ちいただく場合もございます。ご了承ください。

発売元 ㈱カネマンかしわや (深志 22 回 興正清)

未成年者への酒類販売は法律で禁じられています。

蔵元紹介

大雪溪 大雪溪酒造(株)

深志 18 回 薄井敦行

創業明治 31 年。澄んだ空気と寒冷な気候、さらには良質な水がとれる酒造りに最適な条件の下、毎日の晩酌で愛されるような酒を醸しております。

山漬 山漬酒造(株)

松中 65 回 山崎晃男

善光寺街道近くの筑北村に、寛文 5 年 (1665 年) 創業。以来、善光寺参りに行き交う人々の旅の疲れを慰めてきました。信州の自然と伝統の技から生まれた酒です。

深志鶴 (名) 奥澤商会

松中 26 回 奥澤俊次郎

松中 63 回 奥澤俊一

深志 32 回 奥澤信夫

明治 21 年創業。蔵元として五代目となります。柔らかく清々しい味わいの松本の地酒です。

酔園 E H 酒造(株)

深志 3 回 飯田隆夫

創業 200 年を超える蔵元の伝統を引き継ぐ E H 酒造は、北アルプスの恵を受け安曇野で真摯に日本酒を醸し続けております。

高波 (合) 丸永酒造場

深志 38 回 永原元春

創業明治 4 年。伝統的な手作りにより、地元消費者の皆様に信頼される品質第一の地酒を醸す。純米酒は淡麗ですっきりとした飲み口。

アルプス正宗 (名) 亀田屋酒造店

深志 25 回 竹本祐子 (旧姓亀井)

創業明治 2 年。アルプスの伏流水を使用して、酒質第一、伝統の技を活かし、すっきりとしたキレのよい飲み口の酒造りを目指しています。

笑亀 笑亀酒造(株)

松中 43 回 丸山紋一郎

深志 15 回 丸山泰

深志 45 回 丸山大輔

洗米作業は手洗いにし、時間をかけ丁寧に仕込みました。甘酸辛苦渋のバランスのとれた幅のある味わい純米です。

七笑 七笑酒造(株)

深志 5 回 川合清志

創業明治 25 年。「奇を衒うことなく、酒呑みを満足させる酒造り」をモットーに、素朴ながらも料理の名脇役たる酒を醸しています。

木曾のかけはし 西尾酒造(株)

深志 11 回 西尾稔夫

中山道・木曾・須原宿で江戸時代初期に創業。昔ながらのお酒の味わいを守り続けて 300 余年。木曾の爽やかな淡麗辛口の純米酒です。

夜明け前 (株) 小野酒造店

松中 36 回 小野庄司

松中 61 回 小野淳好

深志 28 回 小野能正

創業元治元年 (1864 年) 微生物の相互補完作用を活かした自然派の酒造りを標榜。兵庫県産山田錦特等米 100% 使用の純米酒です。

